

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031529407

病院施設番号：031529

臨床研修病院の名称：新潟県厚生連 新潟医療センター

臨床研修病院群番号：0315294

臨床研修病院群名：新潟医療センター臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	都市間連携プログラムB
2. 研修プログラムの特色	<p>本プログラムは、地方都市の一般病院である新潟医療センター（以下当院）を基幹型とするものの、県外大都市の大規模病院から研修をスタートし、約1年間高度医療を中心に専門的知識や技術を身につけ、その後当院を含む新潟県の実践的研修の中で総合的な能力を身につけることができるよう構成されたプログラムである。1年目は大阪府済生会茨木病院、2年目は当院を中心に新潟県で研修を行う。当院は新潟市内有数の一般病院であり、地域医療を担う中核病院としての役割を持っている。年間約2,000例の救急車搬送を受け入れる急性期医療をはじめとしたプライマリケアから、療養型病棟に加えて地域包括ケア病棟・緩和ケア病棟を有する慢性期・終末期医療まで幅広く症例を経験することができる。当院での研修により地域医療の全体像と医療制度の実際を学ぶことができる。また新潟県厚生連のネットワークを通じて、佐渡を含む県内全域での研修が可能である。以上、本プログラムは都市部での研修と合わせて多様な医療現場に対応できるバランスの取れた良医を育成することを目標としている。</p>
3. 臨床研修の目標の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医師として必要な知識と技術の習得 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 丁寧で正確な病歴の聴取</li> <li>2) 基本的な診察技術の習得および主要所見の把握</li> <li>3) 病歴、身体所見から鑑別診断に至る思考過程の確立とその後の的確な検査および処置、治療の選択</li> <li>4) 基本的検査の意義及びその適応、解釈の理解</li> <li>5) 救急医療に必要な基本的手技の習得</li> <li>6) 的確な診療録の記載方法の習得</li> </ol> </li> <li>2. 医師としての基本的な態度の習得 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 患者の立場に立った思いやりのある医療の実践</li> <li>2) 科学的根拠にもとづいた医療の実践</li> <li>3) 患者、家族との信頼関係を築くための的確な説明、指導能力の習得</li> <li>4) 医師としての倫理的立場の理解と守秘義務の順守</li> <li>5) 終末期医療では患者の身体的、精神的苦痛を十分理解した上での全人的医療の実践</li> </ol> </li> <li>3. 一医療人としてのチーム医療の推進 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) あらゆる職種の人たちと協調してのチーム医療の実践</li> <li>2) チームの中心的存在としての問題解決能力の習得及びスタッフへの的確なアドバイスの実践</li> </ol> </li> <li>4. 的確な診療録の作成 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) POS記述法による的確な日々の記録の記載</li> <li>2) 診療計画、総括の記載を通じての診療内容の評価、反省</li> </ol> </li> </ol>
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)

備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野		<b>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</b> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) × × 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031529 031746	新潟医療センター 大阪府済生会茨木病院	<u>2 4 週</u>	<u>3 週</u>
	救急部門	031529 031746	新潟医療センター 大阪府済生会茨木病院	<u>1 2 週</u>	
	地域医療	096455 041199 034178 060046	豊栄病院 南佐渡地域医療センター 新潟県立津川病院 小千谷総合病院	<u>4 週</u>	一般外来 <u>1 週</u> 在宅診療 <u>1 週</u>
	外科	031529 031746	新潟医療センター 大阪府済生会茨木病院	<u>4 週</u>	<u>1 週</u>
	小児科	031746	大阪府済生会茨木病院	<u>4 週</u>	<u>1 週</u>
	産婦人科	031746	大阪府済生会茨木病院	<u>4 週</u>	
	精神科	030306 031534	新潟大学医歯学総合病院 新潟信愛病院週	<u>4 週</u>	
病院で 定めた 必修 科目					<u>週</u> <u>週</u> <u>週</u>
選択科目	内科、外科、救急部門、小児科、産婦人科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、麻酔科	031746	大阪府済生会茨木病院		<u>週</u>
	循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、内分泌糖尿病内科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、形成外科、腎臓内科、麻酔科、病理診断科、救急部門	031529	新潟医療センター	<u>4 8 週</u>	<u>週</u>
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 <u>52 週</u> ※原則として、 <u>52 週</u> 以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 <u>12 週</u> ※原則として、 <u>12 週</u> 以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約40回 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、総合診療科、地域医療 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること					



プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号 は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 031529	臨床研修病院の名称：新潟県厚生農業協同組合連合会新潟医療センター
	臨床研修病院群番号：0315294	臨床研修病院群名：新潟医療センター臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**、いずれかに○） プログラム番号 031529407

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1 (No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
豊栄病院 (096455) 南佐渡地域医療センター (041199) 新潟県立津川病院 (034178) 小千谷総合病院 (060046)	地域医療	1 1 1 1												
新潟大学医歯学総合病院 (030306) 新潟信愛病院 (031534)	精神科		1 1 1 1											
新潟医療センター (031529)	選択科目			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1

- \* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- \* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- \* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。